

## 電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	暗号理論特論		
英文授業科目名	Advanced Topics on Cryptography		
開講年度	2007年度	開講年次	
開講学期	前学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-情報通信工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	情報通信工学専攻		
担当教官名	國廣 昇		
居室	総合研究棟927		

公開E-Mail	授業関連Webページ
kunihiro@ice.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
安全に情報通信を行なうために、暗号および電子署名が用いられている。本講義では、これらの基礎理論、特に、情報理論的に安全な暗号系、IDに基づく暗号系などに焦点を絞って講述する。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
学部科目：離散数学第一，暗号理論，情報セキュリティシステム

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>

<b>【教科書等】</b>
参考書：暗号理論（岩波書店）（太田，國廣訳）
参考書：ほんとうに安全？現代の暗号（岩波書店）（太田，國廣）

## 電気通信大学 平成19年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

本年度は、以下の順に講義をする予定である。

1. 楕円曲線暗号
2. 楕円曲線暗号の攻撃（特に，pairingを用いた攻撃）
3. 双線形写像に基づく暗号系

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

講義の内容をベースにしたレポート課題を出題し，その内容と提出状況により，成績を評価する。

### 【オフィスアワー：授業相談】

### 【学生へのメッセージ】

暗号理論の基本的な知識（RSA暗号の暗号化など）は前提とします。

### 【その他】